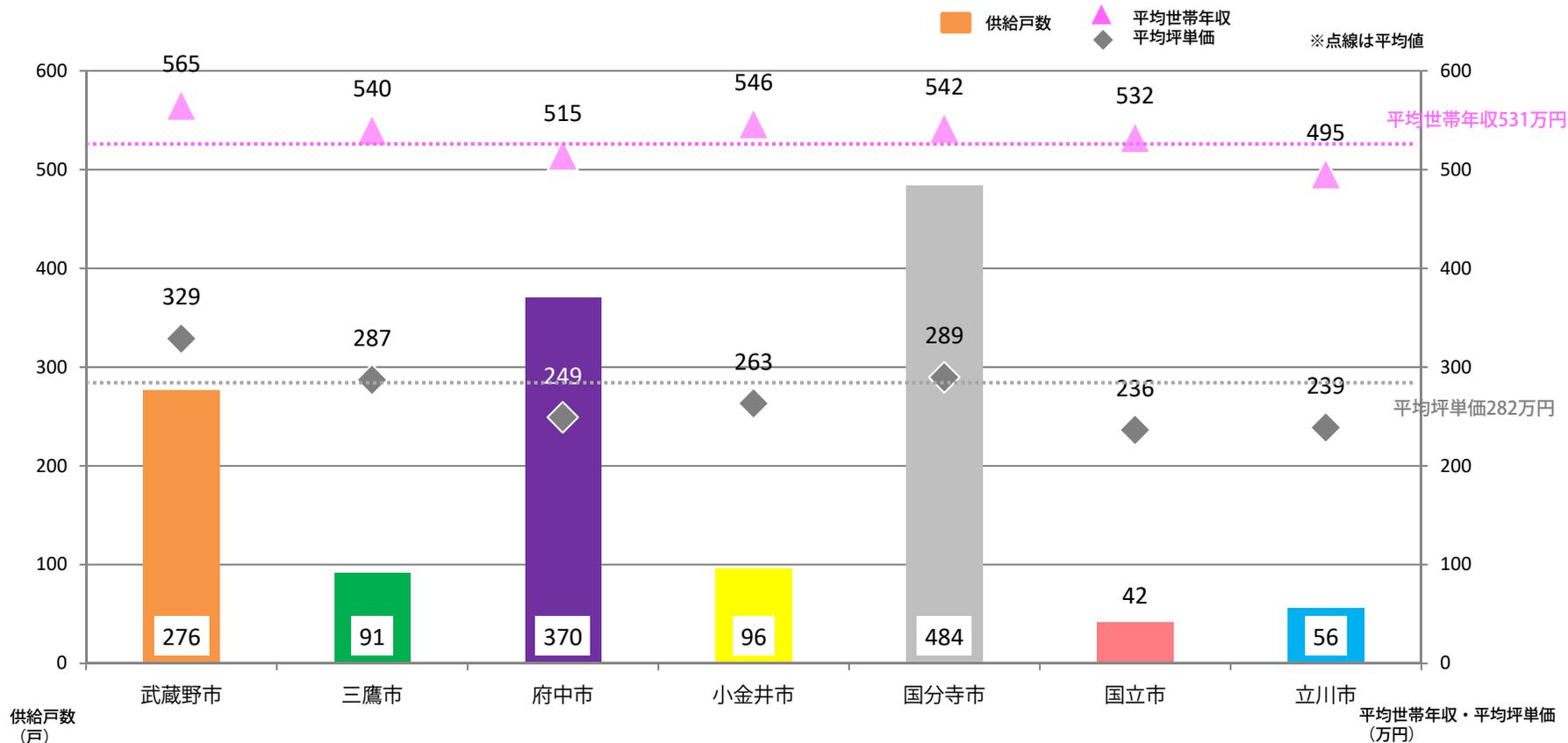


2017年東京都下 新築マンション供給と世帯年収 ～市別集計～



東京都下7市を対象に、2017年に販売された新築マンションの坪単価と供給戸数、統計データの平均世帯年収を市別に集計しました。
 供給戸数が最も多かったのは国分寺市で、「ザ・パークハウス国分寺四季の森（274戸）」「シティタワー国分寺ザ・ツイン（146戸）」等の大型供給がありました。その他100戸超の物件は武蔵野市で1物件のみと、全体的にコンパクトな物件が供給の中心です。全体で最も平均坪単価が高かった物件は武蔵野市の「オープンレジデンス吉祥寺御殿山（444.4万円）」で、武蔵野市が7市で唯一、平均坪単価が300万円を超えました。

次ページで、東京都下7市の地域別に、平均坪単価と平均世帯年収の散布図を紹介していますので併せてご覧ください。

■データ：マンションサマリ、統計サマリ調べ
 ①マンションデータ（供給戸数、平均坪単価） ②統計データ（平均世帯年収）
 ・販売開始日が2017年1月～12月
 ・投資用を除く

2017年東京都下 新築マンション供給と世帯年収 ～地域別分布～

